

2019年度 神奈川県老人保健施設協会報告書

部会名	相模原ブロック介護部会
日時	令和元年9月27日(金)14:00~16:30
場所	老人保健施設なごみの里
参加人数	10名
参加施設名	9施設

テーマ:研修の出席率と研修の仕方について

出席率に関して殆どの施設が2~3割程度。法令により定められている研修は7~8割の参加率出ている。研修を

行う時間に関して日勤業務終了後に1時間弱行なっている所が多い。子育て世代の参加はどこも難しく、迎えに行く

ギリギリまで参加してもらっているなどの話があった。研修に参加できなかった職員には、後日資料の回覧し

サインを行う・各部署で伝達講習を行う・資料確認後に課題の提出・小テストを行う等、色々な意見があった。

外部研修は行った後に報告書の提出。ほとんどの施設が内容によっては伝達講習を施設内研修として行なっている

施設内研修に関しては法令で決まっている物を年間2回やっている所がおおい。それ以外の内部研修は時事的な物

時期的な物を行うことが多いとの事。施設によっては外部から講師を招き研修を行なってもらう事もある。

身体拘束等はDVDを用意し各自確認してもらうところもある。

研修の参加率を上げる為に、ある施設では役職者以外が研修担当になり0からパワーポイント用の資料作成

会場設営・当日の進行等行うようにしている所もあり、役職者も担当になってはいるが、基本的に最後まで行うのが

役職者以外の職員という形を取っている。出来なかった場合は翌月にと、期間をずらし出来るまで行う形を取っている。

若い職員とベテランの職員で研修の参加に関しても考え方が違う。若い職員は休みや早番で残って研修に参加は

しないが、ベテランの職員は(昔からやってるのもあるのか)夜勤明けや残って研修に参加等考え方が違う。

フリートーク

・タバコと休憩について

・有給休暇について(5日とれるのか・有給の発生タイミングの話)

・外国人の就業について。

・若い世代の役職者になりたくない問題。等々